

貸借対照表

平成25年03月31日現在

消防互助年金事業特別会計

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金	48,989,148	50,765,556	△1,776,408
現金預金合計	48,989,148	50,765,556	△1,776,408
(2) その他流動資産			
仮払金	9,318	9,000	318
その他流動資産合計	9,318	9,000	318
流動資産合計	48,998,466	50,774,556	△1,776,090
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
長期未請求金引当資産	65,479,420	65,479,420	0
特定資産	0	31,900,000	△31,900,000
運営資金積立資産	29,900,000	0	29,900,000
特定資産合計	95,379,420	97,379,420	△2,000,000
(2) その他固定資産			
什器備品	177,907	291,150	△113,243
その他固定資産合計	177,907	291,150	△113,243
固定資産合計	95,557,327	97,670,570	△2,113,243
資産合計	144,555,793	148,445,126	△3,889,333
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	402,980	495,886	△92,906
諸預り金	47,082,000	48,984,000	△1,902,000
流動負債合計	47,484,980	49,479,886	△1,994,906
2. 固定負債			
長期未請求金	65,479,420	65,479,420	0
固定負債合計	65,479,420	65,479,420	0
負債合計	112,964,400	114,959,306	△1,994,906
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	31,591,393	33,485,820	△1,894,427
(うち特定資産への充当額)	(29,900,000)	(31,900,000)	(2,000,000)
正味財産合計	31,591,393	33,485,820	△1,894,427
負債及び正味財産合計	144,555,793	148,445,126	△3,889,333

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から公益法人会計基準(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法により固定資産の帳簿価額を直接減額している。
- (4) 引当金の計上基準
長期未請求金……互助年金を脱退した加入者及び年金受給権を取得した加入者のうち、脱退の日若しくは年金開始日から3年以上経過して給付金請求のない者(以下「長期未請求者」という。)の給付金相当額を計上している。(長期未請求者から給付金請求書類を受理したときは、この引当金から支払うこととしている。)
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
長期未請求金引当資産	65,479,420	0	0	65,479,420
特定資産	31,900,000	0	31,900,000	0
運営資金積立資産	0	29,900,000	0	29,900,000
合 計	97,379,420	29,900,000	31,900,000	95,379,420

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
長期未請求金引当資産	65,479,420			(65,479,420)
運営資金積立資産	29,900,000		(29,900,000)	
合 計	95,379,420	(0)	(29,900,000)	(65,479,420)

4. 担保に供している資産

なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	452,971	275,064	177,907

6. 保証債務等の偶発債務

なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
長期末請求金引当資産			
大阪府公債(第55回)	10,000,000	10,101,000	101,000
スコットランド債	50,000,000	40,565,000	△ 9,435,000
合 計	60,000,000	50,666,000	△ 9,334,000

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし